

2026年1月18日 顕現後第二主日礼拝説教
「混ざり合う怒りと赦し」(ヨハネ1章29～42節)

○ヨハネ1章29節のみことば

「ヨハネは、自分の方へイエスが来られるのを見て言った。」

☆イエスが洗礼を受けた後の出来事だと考えられる(32節)

今日のみことば：ヨハネ1章29節

「見よ。世^みの罪^よを取り除く^{つみ}神^との小羊^{のぞ}だ。^{かみ} ^{こひつじ}」

❶世：世の人々が生まれつき持っているもの

❷罪：的が外れている、すれ違い、まったく噛み合わない

❸取り除く：(～から～へ) 移す、取り外す

❹小羊：御怒りから救う過越の小羊 (参照：出エジプト記12章)

☞イエスは、過越祭の時、血を流す小羊として献げられる。

問：あなたの罪は、取り除かれていますか？

☞もし、そうであるなら、なぜ…

○ヨハネ1章34節のみことば

「わたし(ヨハネ)は*それを見た。」

*天より降った聖霊がイエスのうえに留まったこと。(32節)

「だから、この方こそ神の子であると証しした」(34節)

☆神の子だから、人の罪を背負い、血を流す小羊となれた。

○ヨハネ1章36節のみことば

「(ヨハネは) イエスを見つめて、『見よ、神の小羊だ』と言った。」

「二人の弟子はそれを聞いて、イエスに従った。」(37節)

※罪を取り去るキリストが語る〈みことば〉に聞き従おう。